

県畜産共進会 代表牛が健闘

第73回鹿児島県畜産共進会が9月28日、始良中央家畜市場で開催され、熊毛地区代表牛が健闘しました。今回は4頭代表牛として出品し、中種子町：(株)中崎の出品牛「まなふく」が第1部最優秀賞12席、「かなめ」が第2部最優秀賞8席に入賞しました。

なお、西之表市：中園昌吾さんの出品牛「わかみや」(第2部)、中種子町：(株)牛翔の出品牛「ゆきひで」(第1部)が優秀賞となりました。

また、中園昌吾さんは今回で県畜産共進会へ10回目の出品となり、それを記念し褒章授与式の場で、特別表彰を授与されました。

その名誉に中園さん家族をはじめ熊毛地区畜産関係者が沸き上がりました。



2024年産青果用サツマイモ収穫最盛期！



JA種子屋久管内で10月上旬、2024年産青果用サツマイモの収穫が最盛期となりました。今期は降雨による影響が少なく、生育は概ね順調となりました。

JA管内では「安納紅」「安納こがね」「種子島ゴールド」を生産しており、栽培面積は約89%。生産量は1,061トンを見込んでいます。

「安納紅」と「安納こがね」は、22年3月に「種子島安納いも」として地理的表示(GI)保護制度に登録されており、知名度向上に生産者の期待も高まっています。ねっとりとした食感と甘さが特徴で、全国的に人気を集めています。

西之表市青果用さつまいも部会長の谷健一さんは「今年は基腐病の影響も少なく昨年までと比較して増収が見込まれる。消費者に喜ばれる種子島安納いもを届けたい」と話しました。

